

新しいアイデアを次々と生み出せる発想力・着想力を身につけたい方へ



# 思い付きを“0から1”にし、

# 多面思考力を高める「発想の技術」

**と き** 2024年 11月 14日(木) 9:30~16:30

**開催形式** 会場(中産連ビル 研修室) または オンライン(ZOOM配信)



～想定内の改善ではなく、今までにない新鮮なアイデアで仕事や組織を一新する!～

対象者

● **すべてのビジネスパーソン**

研修のねらい

1. 従来の延長線上の改善思考に加え、0→1で新しく創造する発想法を身につける
2. 業務プロセスや事業そのものを従来とは違った視点や切り口で刷新できるようになる
3. 新しい発想法を身につけて、クリエイティブな問題解決力を習得する

## 従来の延長線上にある改善思考に加え、「0→1の発想脳」を新たに実装する!

- 自社事業が成熟市場で今後大きな成長も見込めず、かつてないほどにイノベーションが求められている…
- 今までとは全く違う切り口で業務プロセスの根本的な見直しを求められているが、どこから手を付ければいいのか分からない…
- 経営層や上司から新しい事業や施策を考へろ!と言われるが、思考が堂々巡りして新しいアイデアが何も湧いてこない…
- 1→3や5への改善や発展は実践できるが、0→1という創造は何から手をつけたらいいのか全く分からない…
- 気がつけば物事を一方向から見てばかりで、思考や着眼点がいつも同じで凝り固まってしまっている…

## ◆完璧主義でスピードを欠いた業務遂行では、世界のビジネスから取り残されていく…

新型コロナの蔓延を機に、ビジネスシーンにおけるITの実装が加速しています。製造業のような生産に人の手が欠かせない業種においても、業務プロセスの要所要所でITの実装が進んできており、ビジネスプロセスでのIT化はもはや不可逆的な流れといえます。

そんな中、日本では遑って30年の間に、世界トップクラスだった産業が次々と覇権を奪われてしまいました。今後の日本経済の命運を握ると言われたIT産業でさえも残念ながら世界のトップから周回遅れの状態にあり、もはや挽回することは至難といえます。

実際、日本では、依然ロジカルシンキングをはじめとする分析によって正解を追求する業務遂行が王道であり、ゼロリスクを標榜としていることからオーバーアナリシス(過剰な分析)、オーバーコンプライアンス(過剰な法令順守)になる傾向が強く、**逐次軌道修正しながら完成度を上げていくという仕事の進め方はまだまだスタンダードではなく、それゆえスピード感があり、柔軟なビジネスが今もなお展開できていません。**

## ◆令和のビジネスでは、分析を積み重ねて正解を出すことよりも「持続的な創造力とスピード感のある逐次修正力」の方がより重要視される!

実際、世界が今大きな変化の過渡期にあることを肌で実感していない人はほぼいないと思われます。

そんな中、**令和のビジネスを推進していく上で大切になるのが、「持続的な創造力とスピード感のある逐次修正力」**です。

**本研修では、分析偏重の正解や従来の延長線上の改善に終始するのではなく、今までに持ち得なかった新たな着眼点、クリエイティブな発想の生み出し方、いわゆる「持続的な創造力とスピード感のある逐次修正力」を高めるスキルの習得を目指します。**

具体的には、

- 思考が立ち往生し、煮詰まった状況をクリエイティブに打開できるアイデア発想法
- 多面思考力が磨くことができる日々継続しやすいトレーニング方法
- 難題・難局・錯綜状態を転じて利を成す物事の捉え方
- 一見関係がないように見える複数の言葉や概念について、それぞれの関係性を見出して新しい着想につなげる方法
- 曖昧模糊な状況から、具体的な問題解決につながる言語情報(キーコンセプト)の生み出し方
- 現在の延長線上で発想する改善脳を0→1の発想脳に切り替え、その再現性を高める発想法

を説明→演習→解説という流れで研修を進めますのできちんと理解して肚落ちさせることができます。

現在の延長線上で改善ばかりに明け暮れて仕事に発展性を見い出せない方、仕事に今までとは違う変化やイノベーションを求め方、自由な発想力を身につけて新しいものをどんどん生み出していきたい方は、この機会にぜひ **0→1への発想力と多面思考力が向上する発想の技術** を身につけてください。

# 研修プログラム(9:30~16:30)

## 1. 導入&インストラクション ~研修の趣旨、目的の説明

## 2. 発想やアイデアを巡る経験と問題意識 ディスカッション→発表→解説

- (1) 各自が感じる優れた発想の例(商品、サービス等)
- (2) 優れた発想とを感じる理由 (3) 講師が感じた優れた発想事例の紹介

## 3. 「Mandal-Art 発想法」の理解と協同実践 講義→ワーク→ディスカッション

- 米メジャーリーグ大谷選手が実践する事例を紹介  
~発想拡大→整理→統合→具現化実現

## 4. 「9観点発想法(オズボーンのチェックリスト)」の理解と実践 講義→ワーク→発表→解説

- 古くからビジネスシーンで活用されてきた発想法  
~堂々巡りして行き詰まった局面を打開

## 5. 「四則発想法」の理解と実践 講義→ワーク→発表→解説

- どんな局面でも取り組みやすいシンプルで柔軟性の高い発想法  
~多面的な視点を獲得

## 6. 「あまのじゃく発想法」の理解と実践 講義→ワーク→発表→解説

- 思ってもみなかったアイデアが生まれる、強力でユニークな発想法  
~逆接で本質に迫る

## 7. 「Elements Map 発想法」の理解と実践 講義→ワーク→発表→解説

- 芋づる式で発想を拡大・促進する発想法 ~1人プレストで難題を解決

## 8. 「アイデアマラソン発想法」の理解と実践 講義→ワーク→発表→解説

- 日常の発想脳を高める ~高品質で高速なアウトプットを実現

## 9. 研修の総まとめ ~全体の振り返り、質疑応答、講師講評

### 講師

### 中産連パートナー講師 (ビジネスコンサルタント)

大学卒業後、大手の通信教育・出版社に入社。営業、マーケティング、商品開発に従事した後、アジア展開のバイオニアとして台湾支社長及び香港現地法人社長を歴任。海外現地法人での経営において、外国人を含め400名以上の部下をマネジメントし、能力開発と発揮を支援する。2007年10月に台湾で創業し、講師&コンサルタントに転ずる。現在は、日本をはじめアジアの経営者・経営幹部をはじめビジネスパーソンに、ビジネススキル(発想の技術、ロジカルシンキング、仕事の段取り)とヒューマンスキル(コーチング、質問力、仕事の教え方等)の研修やコンサルティングを展開中。分かり易く丁寧な解説と安心安全な場をつくるファシリテーションが好評。

## 思い付きを“0から1”にし、多面思考力を高める「発想の技術」 (11 / 14) 参加要項 / 参加申込書

参加費 (1名様)	中産連会員		中産連会員外	★事後行動支援のプロコチが研修での学びと実務を紐付け、発想の技術の定着をしっかりとサポートします。
	セミナー受講のみ	36,300円(消費税込)	41,800円(消費税込)	
	フォローアップ(事後行動支援)付き★	42,900円(消費税込)	48,400円(消費税込)	
申込方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>●中産連ホームページの各セミナー詳細よりお申込みください。(https://www.chusanren.or.jp) 申込みが完了しますと、申込責任者のメールアドレスに「申込完了メール」が届きます。</li> <li>●FAXでのお申込みも可能です。下記申込書に必要事項を記入の上、切り取らずに送信してください。</li> <li>●フォローアップ(事後行動支援)を希望される方は下記申込書の欄に「レ」を入れてください。</li> </ul> ※コンサルタント及び教育機関の方のお申し込みはお断りしております。ご了承ください。			
受講までの流れ	<会場受講の場合> 受講票と請求書を開催日の約2~3週間前に申込責任者宛へ郵送します。 <オンライン受講の場合> ①開催日の約1週間前になりましたら、「参加用URL」「ミーティングID」「パスコード」をメールにてご案内します。 ②テキストと請求書は開催日の約1週間前に申込責任者へ郵送します。 【オンライン受講の注意事項】 ・配信システムはZoomを使用します。Zoomがインストールできるカメラ付きパソコンをご用意ください。また、イヤホン付きマイクのご使用を推奨します。 ・接続が切れないよう有線のLAN環境での受講を推奨します。また、接続先環境に起因する音声・映像障害などについては保証しかねますのでご了承ください。 ・IDを共有してのご利用や、画面を投影してのご利用など、参加者ご本人以外のご利用はお断りします。 ・研修の撮影・録音は固くお断りします。			
キャンセルについて	お客様のご都合によりキャンセルされる場合には、以下のキャンセル料を申し受けます。 ・会場受講の場合：開催日の前日(土日祝日を除く)・当日・・・受講料の100% ・オンライン受講の場合：テキスト発送後(開催日の約1週間前)・・・受講料の100% ※テキスト発送日はセミナーにより異なりますので下記担当者へご確認ください。			
申込み・問合せ先	一般社団法人中部産業連盟 マネジメント研修事業部 小橋川 〒461-8580 名古屋市中区東区白壁3-12-13 TEL: 052-931-98240 e-mail: kohashikawa@chusanren.or.jp			

会社名 \_\_\_\_\_ 年 月 日

〒 \_\_\_\_\_ TEL \_\_\_\_\_ FAX \_\_\_\_\_

参加形態	フォローアップ(事後行動支援)を希望(✓)	参加者 所属部課・役職名	参加者氏名(フリガナ)	年齢	E-mail アドレス
<input type="checkbox"/> 会場 <input type="checkbox"/> オンライン					
<input type="checkbox"/> 会場 <input type="checkbox"/> オンライン					
<input type="checkbox"/> 会場 <input type="checkbox"/> オンライン					

申込責任者 所属部課・役職名	申込責任者氏名(フリガナ)	E-mail アドレス

会社概要	業種(主要製品名)	資本金	従業員数	今回ご記入いただく個人情報は、セミナー等の運営・情報提供(郵便、メール、FAX等)においてのみ使用致します。 詳細は当連盟HP(http://www.chusanren.or.jp/privacy/index.html)をご覧ください。 同意のうえ、ご協力をお願い致します。関連情報が不要の場合には下記にシ点のご記入をお願い致します。
	百万円 人			
中部産業連盟会員(○印をお付けください)		会員	会員外	



FAX 0120-342-340

マネジメント研修事業部 小橋川 行  
セミナーNo.2820